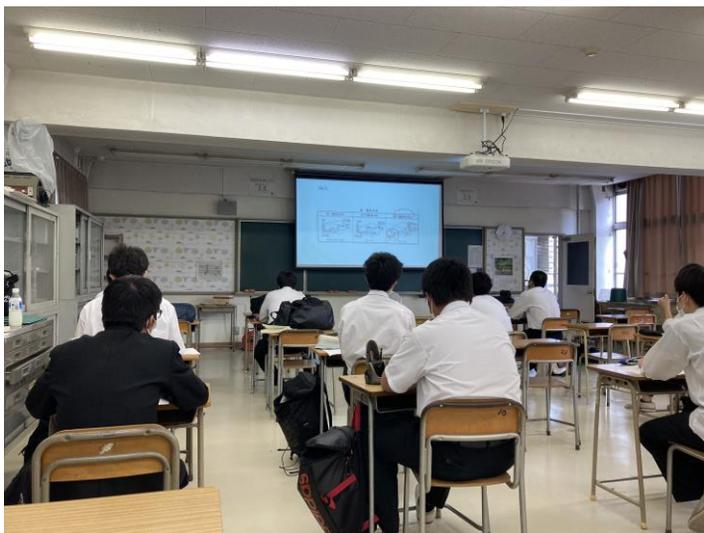


建築科3年生は、全員が6月13日(日)に行われた2級建築施工管理技術検定(第一次検定)を受検しました。

2級建築施工管理技術検定(第一次検定)は、社会人も受検する国家資格です。今年度から、第一次検定の合格者には「施工管理技士補」の資格取得ができるようになりました。昨年度に引き続き外部機関の協力もあって、社会人と同じ内容の講習会を受けることができました。緊急事態宣言中の自宅学習では、学校からのMicrosoft Teamsを利用して配信された試験対策問題にも取り組みました。



↑ 校内での講習会。
社会人と同じ内容を受講。



↑ 試験会場。多くの社会人と一緒に受検。
会場に入るぎりぎりまで先生に質問したり、参考書を見たりして試験会場に向かいました。

建築科2・3年生希望者は、技能検定3級「とび作業」実技試験合格に向け練習しています。

練習する時間と場所が限られているため、交代で練習をしています。



とびの技能マイスターからの指導を受けます。

3年生は2級建築施工管理技術検定と重なっていますが、時間を工夫して練習しています。